

スタツとジャンケンしよう
— ジャンケン百連発/統計科学は予測の科学 —

	きみ	スタツ
得点		

ジャンケン診断 ゲームをすると統スターが君のくせパターンを診断します。ゲームのルールは簡単。君かスタツどっちかが3点とるまでジャンケンするだけ。途中でやめると診断できないから最後までがんばってね！「くせパターン」についてののわしいことはこのパンフレットの後の方を見て下さい。

ジャンケンウォッチング スタツはゲームをしながら相手の手の出し方にいちばんよくあてはまるモデルを見つけて計算して確率予測をしています。その確率予測を特別大公開してます。どれくらいあたるか見ると面白いよ。スタツが次に出す手もこっそり教えるけど、プレーヤーにはないしょだよ。

ジャンケン名人スタツの生みの親のひとりごと ジャンケンの記録は3値をとる離散確率変数の2次元時系列です。この時系列にマルコフモデルをあてはめることによって、プレーヤーのくせを把握できます。詳しいことをお知りになりたい方には論文をさしあげます。統計数理研究所にお問い合わせ下さい。この会期中に集まったデータも研究してみたいと思っています。

ジャンケンくせパターン

ゲームが終わるとあなたのくせのパターン番号がでます。ゲームの最後の頃のあなたの「くせ」です。

診断画面にはあなたが実際に出した手の集計表も出ますからメモしておくといいですよ。

出す順にくせがない「いつも新鮮タイプ」

パターン 1

グー	チョキ	パー

グー、チョキ、パーを同じように出しているし出す順にもくせがない。実際に出したグーとチョキとパーの数が多少3分の1からずれていてもそれはほんの少しです。

パターン 2

グー	チョキ	パー

グーとチョキとパーの出し方に多い少ないがあるけど出す順にはくせがない。

自分が出した手が気になる「自己反省タイプ」

パターン 3

自分の前の手に対して		
負廻り	繰り返し	勝廻り

自分が前に出した手と次に出す手のつながりにくせが見えます。負廻りで手を変えというのは「グー」「チョキ」「パー」「グー」という順に手を変えること。勝廻りはその逆。最後の図を見て下さい。

パターン 4

	グー	チョキ	パー
グーの後で			
チョキの後で			
パーの後で			

グーを出したあとの次の手の出し方と、チョキを出した後の出し方、パーを出した後の出し方がそれぞれちがう。

パターン 5

	自分の前の手に対して		
	負廻り	繰り返し	勝廻り
自分の負廻りの後で			
自分の繰り返しの後で			
自分の勝廻りの後で			

3回の手の続け方にくせがあります。勝廻りにさらに勝廻りをつづけるとか、勝廻りの後では負廻りの手にすることが多いというようなちょっとふくざつなくせです。

相手が出した手が気になる「気配りタイプ」

パターン 6

相手の前の手に対して		
負廻り	繰り返し	勝廻り

たとえば、相手がグーをだした時に次はチョキを出す、チョキをだした時に次はパーを出す、パーを出した時に次はグーを出すというようなくせ。

パターン 7

	グー	チョキ	パー
相手のグーの後で			
相手のチョキの後で			
相手のパーの後で			

相手がグーを出した時の次の出し方、チョキを出した次の出し方、パーを出した時の次がちがう。

パターン 8

	相手の手に対して		
	負廻り	繰り返し	勝廻り
相手の負廻りの後で			
相手の繰り返しの後で			
相手の勝廻りの後で			

3回の勝負にくせが出ます。相手が勝廻りで手を変えてきた時に、自分が次にその手に対してさらに勝廻りにするとか、ふくざつなくせ。

勝ち負けが気になる「勝負こだわりタイプ」

パターン 9

	自分の前の手に対して		
	負廻り	繰り返し	勝廻り
勝った後で			
あいこの後で			
敗けた後で			

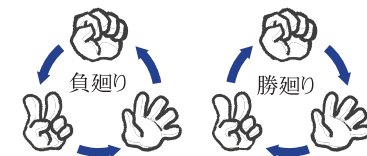
勝った時、負けた時、あいこの時の次の手の出しがちがう。

「超能力者タイプ」

パターン 10

相手が出そうとしている手に対して		
負廻り	繰り返し	勝廻り

ちょっとめずらしいパターンです。相手が「次に」出す手が分って手を決めているとしか思えない。後出ししてなかったとすると、あなたは超能力者です。



ジャンケンの手の「勝廻り」と「負廻り」をこう決めていきます。